

スタートアップ・ドローンビジネス

～ドローン産業の展望と創業事例～

ドローンの世界市場規模は93億ドル(2018年)。

国内のドローン市場は、業務用やホビー用の違いはあれど、①機体市場210億円(2017年度)

②サービス市場155億円(2017年度) ③機体サービス市場138億円(2017年度)の3点で構成されています。

国内の市場規模では、2016年度353億円、2017年度503億円、2018年度には860億円と年々成長・拡大しており、2024年度には3,711億円に達する見込みとなっております。

(参照:「ドローンビジネス調査報告書2018・2019」インプレス総合研究所)

第1部 基調講演 13:00~13:20

「Society5.0時代の『空の産業革命』に向けた課題と展望」

第4次産業革命のイノベーションをあらゆる産業や社会生活に取り入れることで社会課題を解決する

「Society5.0」の実現に向けて、特に空の産業革命とも言われるドローンの利活用に関心が集まっています。

ドローンを取り巻く現状と課題、更にこれからの展望についてお話しいただきます。



■講師

北海道ドローン協会

事務局長 藤原 達也

1979年北海道大学工学部土木工学科卒業。

シンクタンク等で勤務後1991年北海道における産学官連携による地域活性化を目指して

北海道産学官研究フォーラムを設立し事務局長就任。

1998年には同フォーラム内に北海道GIS・GPS研究会を設置し、道内のGISの普及に務める。

2008年北海道における地理空間情報の整備普及を推進するNPO法人Digital北海道研究会の設立に参画し、副理事長に就任。

2017年北海道産学官研究フォーラムを一般社団法人に組織変更し、副理事長就任。

同年北海道ドローン協会をDigital北海道研究会に設置するに際して事務局長に就任。

北海道におけるSociety5.0時代の新たな連携推進に尽力している。

第2部 トークセッション 13:20~14:00 「Something×ドローン」

“好きなこと・得意なことを活かして”、“趣味が高じて”といった出発点からドローンビジネスに参入できる時代。

ドローンビジネスはアイデア次第で無限の可能性が広がります。トークセッションでは、現在札幌でフリーランスとして

活躍する五十嵐氏と小樽を拠点にしたコンテンツ制作会社を創業した中村氏に、ドローンを仕事にしたきっかけ、創業するまでの裏話、ドローンの可能性など多岐に渡るお話を座談会形式でお話しいただきます。

■MC

北海道ドローン協会
三好 達也

1980年江別市生まれ。
2016年よりドローンを
業務で操縦し始める。
2017年に北海道ドローン
協会を企画設立する。
現在、建設コンサルタント
会社でドローンを活用中。



アシスト六郎
代表 五十嵐 憲一

青森市出身。

大学卒業後、札幌市内の広報コンサル
タント会社にて、国の広報PRの仕事に
ディレクター兼営業として従事。

2015年「アシスト六郎」として独立。

主に無人航空機を用いて、空撮及び
3D点群生成する仕事の他、広報PR用
のパンフレットの企画・デザインや
イベントの企画・計画も行っている。



株式会社KOO
代表取締役 中村 友

1980年生まれ、小樽市出身・在住。

作・編曲家としてTV番組やCMなどで作曲活動
を行う。また、西野カナ「Always」「Kiss and hug」
(日本レコード大賞 最優秀アルバム賞)、クリス・ハート
「僕はここで生きている」(NHKみんなのうた 採用)
など、JPOPの楽曲提供も多数。

2013年よりドローンによる空撮業務も開始し、
TVCMや各種PV等の撮影を行う。

2018年度より「学校法人三幸学園 観光プロデュ
ース科」にてドローン講師を務める。

第3部 ドローン飛行体験 14:00~15:00 参加希望20名 一人2~3分程度

ご希望の来場者に屋内で小型ドローンの飛行デモンストレーションを体験していただきます。

仕事に取り入れたいと考えているけれどドローン未体験という方はこの機会にぜひ体験してください。

インストラクターがついての体験になりますので、これまで操作したことがない方もお気軽に参加いただけます。